

開館時間	9:30～18:00(展示室への入室は17:30まで)
休館日	展示替え期間中と年末年始(12/29～1/3)
コレクション展 観覧料	一般370円(290円)、大学生290円(230円) *高校生以下無料 * ()内は65歳以上の方および20名以上の団体料金 *企画展は展覧会ごとに定める
コレクション 展示室について	前田育徳会尊經閣文庫分館 公益財団法人前田育徳会が所蔵する、加賀藩主・前田家に伝わった優れた文化財をテーマに基づき展示。 第1展示室 / 雄香炉の部屋 野々村仁清の国宝《色絵雄香炉》と重要文化財《色絵雌雄香炉》を常設展示。 第2展示室 / 古美術 古九谷を中心に江戸時代までの美術工芸作品を展示。 第3・4・6展示室 / 近現代絵画・彫刻・版画・書 明治から現代における、石川県ゆかりの絵画・彫刻・版画・書を中心に展示。 第5展示室 / 近現代工芸 明治から現代における、石川県ゆかりの工芸を中心に展示。

アクセス



〈バス〉 JR金沢駅バスターミナル兼六園口(東口)から、路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩5～7分。
〈タクシー〉 JR金沢駅から4km、平常時で10～15分。
〈自家用車〉 北陸自動車道「金沢西」または「金沢森本」ICから20～30分。来館者専用駐車場(無料)あり。

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART
〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1
TEL: 076-231-7580
https://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/



公式ウェブサイト X facebook



2F 主なコレクション展

特別陳列 加賀藩前田家の名刀

一天下五剣の名宝「大典太光世」が石川に―

3/26(火)～ 4/15(月) 4/21(日)～ 5/26(日)

国宝《太刀 銘 光世作(名物大典太)》を9年ぶりに展示。
また国宝《刀 無銘 義弘(名物富田郷)》、
重要文化財《短刀 銘 吉光(名物前田藤四郎)》もあわせて展示します。



国宝《太刀 銘 光世作(名物大典太)》前田育徳会蔵

茶道美術名品展

8/31(土)～ 9/29(日)

歴代藩主が千利休、高山右近、小堀遠州、仙叟宗室らとの深い関わりを通して醸成し今日に至る、加賀の茶道文化を象徴する名品を歴史的観点から選び展示します。



重要文化財《染付竜文花生 銘 白衣》

金沢美大草創の三羽烏

一鴨居玲と円地信二・村田省蔵―

8/31(土)～ 9/29(日)

鴨居玲の作品を中心に、金沢美術工芸大学の同期で鴨居とともに三羽烏とうたわれた円地信二、村田省蔵の作品を交え、それぞれの個性の輝きをご覧ください。



《静止した刻》鴨居玲

特別陳列 石川風土記

一故郷の美―

10/5(土)～ 11/4(月)

歴史や伝統そして自然が育んできた、石川の人と文化。石川ゆかりの画家たちが謳う、故郷石川の原風景をご覧ください。



《経堂への道》石川義

よろこびのかたち

12/14(土)～ 2/3(月)

工芸では、おめでたい意味をこめられたモチーフや文様が登場する作品がたくさんあります。縁起のよい題材や吉祥文様が楽しめる作品を紹介します。



《鉄打出布袋置物》山田宗美

特別陳列 彩塑人形・紺谷力

一躍動する生命―

2/8(土)～ 3/20(木・祝)

古代の風俗を主なテーマとした、人形作家・紺谷力の特集です。日本伝統工芸展出品作を中心に、優美で躍動感あふれる作品を紹介します。



《腰鼓遊楽》紺谷力(個人蔵)

令和6年度 | 2024.4-2025.3
石川県立美術館
展覧会スケジュール
ISHIKAWA
PREFECTURAL MUSEUM OF ART
MUSEUM SCHEDULE



《色絵石畳双鳳文平鉢》古九谷、江戸17世紀

令和 6 年度スケジュール

1F
企画展示室

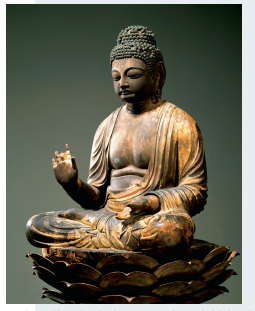
第7・8・9展示室
(企画展・各種団体展)



《あい坊と猫》 脇田和

脇田和と佐藤忠良
—子どもへのまなざし—
4/24(水)～5/26(日)

画家・脇田和と彫刻家・佐藤忠良は、終生自らの芸術の高みを追求し、新制作協会で活躍した二人です。子どもへのまなざしが感じられる絵画、彫刻、絵本原画など約100点をご覧ください。



国宝《薬師如来坐像》奈良国立博物館蔵
主催：「まるごと奈良博」展実行委員会 (石川県、石川県立美術館、北國新聞社)

まるごと奈良博
**—奈良国立博物館至高の
仏教美術コレクション—**
前期 7/6(土)～7/28(日)
後期 7/31(水)～8/25(日)

「仏教美術の殿堂」として名高い奈良国立博物館から、国宝8件、重文約90件を含む至高のコレクション200件超がやってきます。日本仏教美術1400年の歴史を「楽しく、わかりやすく」たどります。



《星曜日》 武井武雄 イルフ童画館蔵
主催：北陸中日新聞

生誕130年 武井武雄展
～幻想の世界へようこそ～
9/7(土)～10/6(日)

「童画」という言葉を生み出し、児童文化の礎を築いた芸術家・武井武雄(1894～1983)。生誕130年を記念し、その創作世界を最大300点の作品で紹介しします。



《水文蒔絵漆碗》 松田権六

食を彩る工芸
11/9(土)～12/8(日)

食と工芸をめぐる石川の歴史と文化の厚みを発信。第1部では、石川の食と季節の行事を象徴する工芸作品を紹介します。第2部では、国内外で活躍する県内在住の気鋭の工芸作家による、食をテーマにした新作の共演をお楽しみいただきます。

2F
コレクション展示室

前田育徳会
尊経閣文庫分館

特別陳列 加賀藩前田家の名刀
—天下五剣の名宝「大典太光世」が石川に—
3/26(火)～ 4/15(月) 4/21(日)～ 5/26(日)

歴代藩主の甲冑・
陣羽織と加賀象嵌鎧 I
6/1(土)～ 6/23(日)

歴代藩主の甲冑・
陣羽織と加賀象嵌鎧 II
7/6(土)～ 7/28(日)

重要文化財
周文《四季山水図》と
中国の絵画論
—尊経閣文庫の漢籍から—
7/31(水)～ 8/25(日)

茶道具と名物裂
8/31(土)～ 9/29(日)

雪舟と狩野派の絵画
10/5(土)～11/4(月・振休)

加賀藩の美術工芸
11/9(土)～12/8(日)

前田家と能
12/14(土)～2/3(月)

天神画像と文房具
2/8(土)～ 3/20(木・祝)

国宝《剣 銘 吉光》と刀絵図
3/26(火)～ 4/15(月) 4/21(日)～ 5/26(日)

古九谷と再興九谷
6/1(土)～ 6/23(日)

まるごと奈良博
—奈良国立博物館至高の仏教美術コレクション—
前期 7/6(土)～ 7/28(日) 後期 7/31(水)～ 8/25(日)

茶道美術名品展
8/31(土)～ 9/29(日)

狩野派の絵画
10/5(土)～11/4(月・振休)

石川県の寺宝
11/9(土)～12/8(日)

石川県立美術館の能面コレクション
12/14(土)～2/3(月)

浮世絵にみる魑魅魍魎
2/8(土)～ 3/20(木・祝)

第80回
現代美術展
[洋画・彫刻・工芸・写真]
3/29(金)～ 4/15(月)

優品選 [絵画・彫刻]
4/21(日)～ 5/26(日)

優品選 [絵画・彫刻]
6/1(土)～ 6/23(日)

九谷焼
優品選 [絵画・彫刻]
7/6(土)～ 7/28(日) 7/31(水)～ 8/25(日)

金沢美大草創の三羽鳥
—鴨居玲と円地信二・
村田省蔵— [絵画]
8/31(土)～ 9/29(日)

特別陳列 石川風土記
—故郷の美— [絵画・彫刻]
10/5(土)～11/4(月・振休)

彫刻家たちの研鑽 [彫刻]
11/9(土)～12/8(日)

かな・方寸の美 [書]
12/14(土)～2/3(月)

優品選 [絵画・彫刻]
2/8(土)～ 3/20(木・祝)

第80回
現代美術展
[洋画・彫刻・工芸・写真]
3/29(金)～ 4/15(月)

幾何学文様のデザイン
4/21(日)～ 5/26(日)

幾何学文様のデザイン
6/1(土)～ 6/23(日)

まるごと魅せます いしかわの工芸
7/6(土)～ 7/28(日) 7/31(水)～ 8/25(日)

いきもの発見!
8/31(土)～ 9/29(日)

秋の風景
10/5(土)～11/4(月・振休)

優品選 [工芸]
11/9(土)～12/8(日)

よろこびのかたち
12/14(土)～2/3(月)

特別陳列 彩塑人形・紺谷力
—躍動する生命—
2/8(土)～ 3/20(木・祝)